<平成30年度 議会報告会記録>

[日 時] 平成 30 年 10 月 3 1 日(水) 午後 6 時 30 分~

[会場] 西地区コミュニティセンター

[参加者数]10名

[担 当 者] 3 班: ◎岡本、○大栗、黒岩、本間、大西 (◎班長、○副班長)

意見・要望・質疑事項など要旨	対応・回答の要旨	備考	
(1) 議会のルールについて・傍聴して感じたが、質問や再質問の仕方についてのルールがあるのか。	(1) ・富良野市は公平に60分の質問時間がある。通告外の質問をしてはいけないのがルール。		
・議会は議論する場所。議会運営中に随分休憩が多いと感じる。	・議会運営について説明する。		
(2) 新庁舎建設について ・介護労働力の不足に対して政策を打ってもらわなけれ ばならない状況の中で、庁舎建設にお金を使ってしま っては社会保障費をどこから出すのか。	(2) ・現状を説明する。		
・今後財政規模が変わる。国も借金だらけ。財政状況を 計算していない。理想ではなく破綻するのでは。検討 時間が短すぎる。	・ご意見として受け取る。		
・富良野市の人口推計は出ている。庁舎建設にあたって は、これらの将来推計を加味して描くべき。	・ご意見として受け取る。		

意見・要望・質疑事項など要旨	対応・回答の要旨	備考
・連合町内会長会議の中でも庁舎の基本構想の中にコンセプトで「防災に強い」とある。地域の防災センターの役割にウエイトを置いて検討すれば大きな役割。将来のある子どもたちの問題もある。自然災害(雪・雨)で家屋倒壊もある、十勝岳噴火も考えられるなど住民の命を守る意味でも、Aがいいか、Bがいいか、ではなく行政と議会の関係の中で2者択一ではなく、しっかり考えて頂ければいい。		
(3) 人手不足について ・今後ホテルが5~6棟建つと、人手不足で富良野にある元々の企業が続けられなくなるのではと非常に心配である。		